

2026年3月期決算 補足説明資料 (受注残高情報の更新)

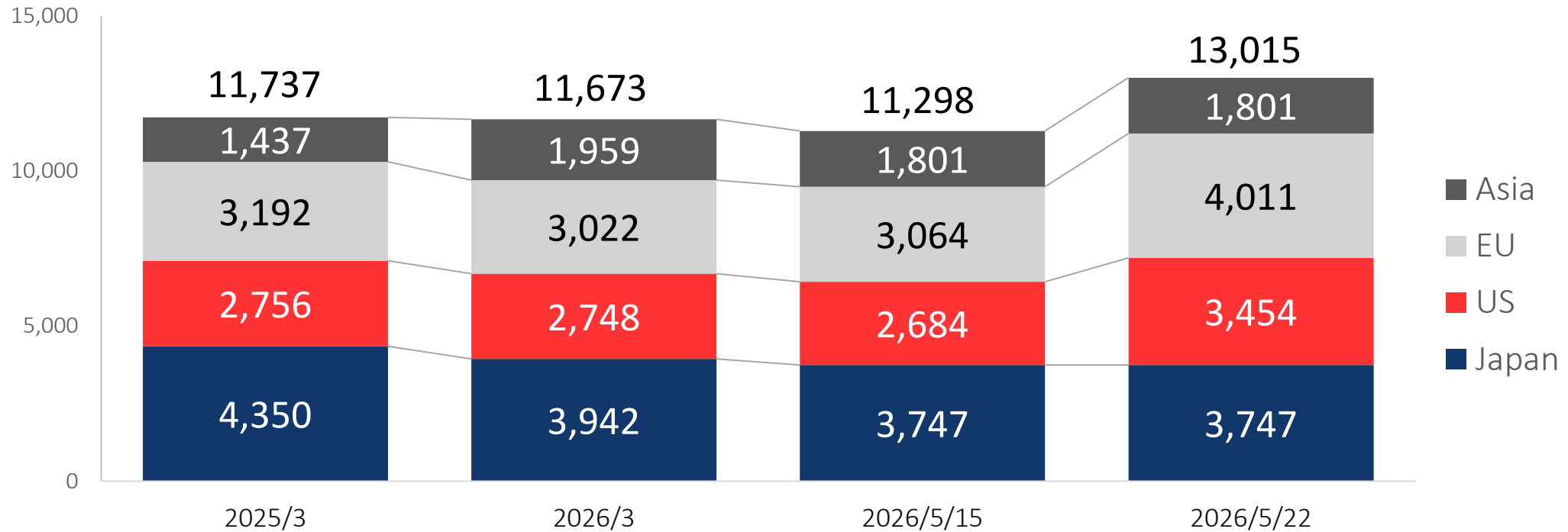
2026年5月22日発表
株式会社リニカル

地域別受注残高



※受注残高: 既に契約を締結済みの受託業務の受注金額の残高
今後1年から5年程度の期間で発生する売上高を示しており、当社グループの今後の業績予想の根拠となる指標

(単位: 百万円)



- 2026年5月15日の決算短信において契約締結手続き中とご説明した案件のうち2件の契約が完了しました。これらを反映した2026年5月22日時点の受注残高は130億円となり、2025年3月期末と比較して10.9%増となりました。

地域別受注残高の状況 (2026年5月22日時点 対 2025年3月期末比)



■ 日本・アジア：

- 2025年3月期末対比で日本は受注残高が減少、複数の新規受注獲得によりアジアは増加
- 欧米バイオテックの日本・アジアを含む国際共同治験案件と、豪州経由もしくは北米市場への直接進出を目指す日本・アジアの製薬・バイオテック案件の獲得が増加傾向

■ 米国：

- 米国、欧州、豪州を含む複数の大型国際共同治験を受注内諾し、その一部の契約締結に加え、その工数増加となる契約変更が完了したことや主に米国で実施される新規案件の契約が完了したことにより2025年3月期末対比で増加。グローバル案件を含む新規案件の引き合いは多く、受注獲得に向け営業・提案を強化継続

■ 欧州：

- 既存案件の契約変更や上述の米国が受注した大型国際共同治験のうち契約が完了した欧州分の計上による増加に加え、主に欧州で実施される複数の新規案件の契約が完了したこと等により2025年3月期末対比で増加
- 米国との連携により米国企業からの欧州を含む案件獲得を拡大するとともに欧州営業も強化

本資料に掲載されている、計画、予想、戦略等のうち、歴史的
事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは、
現在入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、過度
の信用を置かれませぬようお願いいたします。

掲載された情報の誤りによって生じた障害等に関しまして、当
社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。ま
た、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に
関する決定は利用者ご自身のご判断において行われるようお願い
いたします。



新薬に、翼を。